

受理番号	受理年月日	件名及び要旨	提出者	送付委員会名
24年第3号	24.2.21	<p>日本の平和と安全を守る為、自衛力増強ではなく対外的情報機関を設立する意見書を国に提出するように求める事に関する陳情</p> <p>現在日本が抱える領土問題は大変厳しい状況である。</p> <p>ロシアと北方4島返還問題、朝鮮半島は依然南北対立が激しく、そのうえ日本と北朝鮮は拉致、核問題、韓国とは竹島問題、中国と尖閣諸島沖漁業衝突、東シナ海ガス田問題などで紛争を抱え、南シナ海では中国はベトナム、フィリピン、ブルネイ、マレーシアなどが中国と領土問題で紛争が一段と激しくなっているのが現状である。</p> <p>大国中国は、改革開放経済政策の結果GDPでは世界第二の経済大国になり、中国の経済的発展は目を見張るものがある。しかし、強引に経済成長をおし進めるあまり、経済を発展させる過程で多くの資源、食糧などが継続的かつ急激に必要となり、自国で資源、食糧が賄いきれない為、海外に資源、食糧を求めざるをえなくなった。</p> <p>この為に、海外に自国の権益を確保し、海外で企業活動をする自国民を守るために、一つの手段として軍事力が必要になり、軍備拡張を急ぐのが今の中国の現状と思う。</p> <p>また東アジアの火薬庫と言われる北朝鮮の問題も、核、弾道ミサイルの問題が発生するたびに、北朝鮮についての情報は、大国中国や、韓国、アメリカなど西側から提供を受け、いつも国の対応が遅れ気味である。日本独自の情報収集が出来なければ独自外交はできないと感じている。</p> <p>常日頃から、あらゆる国と交流密度を高め、特に勃興するアジア諸国の文化、風土、言語を学びその過程で多くの人々を日本の理解者になって頂き、親日派を育て、交流することが、日本の平和と安全を守る事につながると思う。</p> <p>よって、下記事項を陳情する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日本の平和と安全を守る為に、自衛力増強ではなく対外的情報機関を設立する意見書を国に提出するように求めること。</p>	個人	総務企画